



交通北海道

第**331**号

平成30年9月5日発行

発行所 一般財団法人 北海道交通安全協会 札幌市北区北30条西6丁目4番18号 編集発行人 大槻 博 電話代表 011-737-8700 FAX 011-737-8704
ホームページアドレス <http://www.safety110.jp/>

秋の全国交通安全運動

9月21日(金)～9月30日(日)



毎月15日は
道民
交通安全の日



標茶町・摩周国道(国道391号)とシラルトロ湖

運動の重点とドライバーの心得

重点1 子供と高齢者の
安全な通行の確保と
高齢運転者の交通事故防止

子供のとび出しや、
高齢者の道路横断にも
対応できる安全な速度で
運転しましょう。



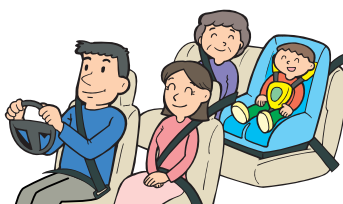
重点2 夕暮れ時と夜間の
歩行者・自転車乗用中の
交通事故防止

歩行者や自転車の発見が
遅れがちになるため、
交差点では安全を
しっかり確認しましょう。



重点3 全ての座席の
シートベルトと
チャイルドシートの
正しい着用の徹底

後部座席を含め、全員が
正しく着用しているか
確認しましょう。



重点4 飲酒運転の根絶

飲酒運転は悪質で
重大な犯罪であることを
しっかり認識し、
二日酔い運転を含め、
飲酒運転は
絶対にやめましょう。

重点5 スピードダウン

時間と心に余裕を持ち、
スピードダウンで
安全運転を
実践しましょう。

※危険なあおり運転は
絶対にやめましょう。

9月30日(日)は「交通事故死ゼロを目指す日」

「交通安全全子供自転車北海道大会」を開催

滝上町立滝上小学校が8年連続優勝

北海道交通安全協会は、7月8日に「第53回交通安全全子供自転車北海道大会」を石狩市の「サン・ビレッジいしかり」で開催しました。

この大会は、自転車の安全な乗り方の競技を通して、子供たちに交通ルールとマナーを身につけてもらい、交通事故の防止につながることを目的に毎年実施されているもので、小学生が4人で1チームを組み、学科と実技の総合点を競い合います。

大会では、交通ルールや道路標識、自転車の安全な乗り方についての合計60問の「学科テスト」と、交差点や踏切、横断歩道などが設けられたコースで安全確認などの正確さを競う「安全走行テスト」、遅乗り走行やジグザグ走行などで乗り方の習熟度を競う「技



能走行テスト」が行われました。

大会結果

●団体

優勝 滝上町立滝上小学校

準優勝 札幌市立元町小学校

敢闘賞 札幌市立手稲鉄北小学校

●個人

第1位 武川 奈穂さん（滝上小学校）

第2位 並木 美桜さん（同）

第3位 佐々木 杏那さん（同）

第4位 蝦名 優大さん（元町小学校）

第5位 大関 優介さん（手稲鉄北小学校）

団体部門で優勝した滝上町立滝上小学校チームは、8月8日に東京都江東区の東京ビッグサイトで開催された全国大会に出場し、健闘しました。



◀全国大会に出場した滝上小学校チーム

交通安全伝言板

お知らせ

■2019年使用「交通安全年間スローガン」の募集

●締め切り 9月30日（消印有効）

●重点テーマ 【一般部門】（どなたでも応募可）

▶運転者（同乗者を含む）へ呼びかけるもの

- ①交通ルールの順守と運転マナーの向上
 - ・横断歩道等における歩行者保護、他の車への思いやりの気持など
- ②飲酒運転の根絶
- ③後部座席を含めた全ての座席のシートベルトとチャイルドシートの正しい着用
- ④前照灯の早め点灯

▶歩行者・自転車利用者へ呼びかけるもの

- ①交通ルールの順守とマナーの向上
 - ・特に高齢歩行者が横断する場合に、車への明確な合図（手をあげるなど）や車に対する警戒など
 - ・自転車が交差点に入る前に一時停止や減速をすることなど

●応募方法

- ②夕暮れ時や夜間における交通事故防止
 - ・反射材用品、ライトの活用など
- ③自転車の安全利用
 - ・乗車用ヘルメットの着用、自転車は車道の左側を通行（歩道は歩行者優先で車道寄りを徐行）など

【こども部門】（中学生以下のみ応募可）

▶中学生以下（自分たち自身）へ交通安全を呼びかけるもの

はがき1枚にスローガン1点（句読点はつけない）／作品は自作、未発表のものに限る／応募部門、重点テーマ、住所、氏名、生年月日、職業（学校名・学年）、電話番号を明記

※高校生以下は学校所在地と電話番号を併記

【学校・団体・企業などから一括送付する場合】

1作品ごとに学校名・学年（企業・団体名）、同所在地・電話番号、応募担当者（教諭など）名を明記すれば、応募者本人の住所・電話番号の記載は不要

〒100-8051 東京都千代田区一ツ橋1-1-1

毎日新聞社事業本部「交通安全年間スローガン」係

●送り先 2018年11月下旬の毎日新聞紙上

●発表 2019年1月17日開催の第59回交通安全国民運動中央大会で最優秀者を表彰

●表彰式

年間スローガン **ストップ・ザ・交通事故** ～めがせ 安全で安心な北海道～

夕暮れ時・夜間の交通事故を防止しましょう！

夕暮れ時の危険を理解し、
ライトの早め点灯も実践する

★夕暮れ時（薄暮時）は視界が悪くなることなどで、事故発生の危険性が高まります。ドライバー一人ひとりが夕暮れ時の危険をしっかり理解して安全運転を実践するとともに、ライトを早めに点灯し、他車や歩行者・自転車に自車の存在をアピールしましょう。

◆危険①

明暗のコントラストが弱まるため、歩行者の姿が見えにくくなる

【事故防止のポイント】

特に右前方に目を凝らし、横断歩行者の早めの発見に努める

◆危険②

下校する生徒・学生などで、自転車の通行が増える



【事故防止のポイント】

生活道路の信号がない交差点では自転車のとび出しを警戒する

◆危険③

交通量が増え、車の流れが停滞しやすくなる

【事故防止のポイント】

追突を警戒し、前方の信号が青でも、先行車の動向に目配りする

夜間はハイビームで走行し、歩行者などの早期発見に努める

★死亡事故の約半数は夜間に発生しており、「対歩行者」事故と「車両単独」事故が大半を占めています。それらの多くは、ライトをロービーム（下向き）にした状態で走行していたときの事故です。

★車のヘッドライトは、ロービームだと40メートル前方の道路上にある障害物を確認できる程度…というのが照射距離の限界ですが、ハイビーム（上向き）にすると100メートル前方の道路上にある障害物を確認できる程度になるため、前方の横断歩行者や道路状況を発見・確認しやすくなります。

★ライトの光が少しでも遠く、広く照

（右下の比較写真を参照）

射されるように、市街地でもハイビームでの走行を基本とし、道路交通状況に応じてロービームとハイビームをこまめに切り替えましょう。

■ロービームとハイビームの見え方の違い



ロービーム
照射距離：
約40メートル



ハイビーム
照射距離：
約100メートル

賛助会員のご紹介

北海道交通安全協会の活動に賛同し、賛助会員としてご協力いただいている団体を順次ご紹介しています。（平成30年5月16日現在、88団体）
※なお、賛助会員の募集は、随時行っております。詳しくは、道安協 ☎ 011-737-8700までお問い合わせください。

札幌市中央区	北海道エネライン(株)
札幌市中央区	(株)北信工
札幌市中央区	電通設備(株)
札幌市東区	(株)札幌流通産業
札幌市東区	(株)構研エンジニアリング
札幌市東区	(株)エコテック
札幌市豊平区	(株)有伸商会
札幌市豊平区	(株)トーヨータイヤジャパン
札幌市厚別区	社会福祉法人協立いつくしみの会
札幌市厚別区	センドーモータース
札幌市清田区	(株)セイショウ
札幌市清田区	特定非営利活動法人ボランティア杜の家
札幌市清田区	ドライビングサポート美しが丘
石狩市	アキレス(株)北海道営業所
岩内郡共和町	(株)森重機工業

【参考】交通の方法に関する教則

※第6章「危険な場所などでの運転」
第3節「夜間」から一部抜粋

（薄暮時の走行）

薄暮時には事故が多く発生しますので、早めにライトを点灯し、自分の車の存在を知らせるようにしましょう。

（前照灯）

前照灯は、交通量の多い市街地などを通行しているときを除き、上向きにして、歩行者などを少しでも早く発見するようにしましょう。ただし、対向車と行き違うときや、ほかの車の直後を通行しているときは、前照灯を減光するか、下向きに切り替えなければなりません。

交通量の多い市街地の道路などでは、前照灯を下向きに切り替えて運転しましょう。



地区活動状況の紹介



▲札幌中央／「飲酒運転根絶の日」にスキノ交差点とその周辺で街頭啓発を実施



▲伊達／6月中、管内の延べ16カ所でパトライト作戦や旗の波運動を展開



▲門別／日高町の国道237号沿いで提灯とのぼりを掲げて安全運転を呼びかけ



▲函館西／フェリーで来道したライダーやドライバーに事故防止を呼びかけ



▲松前／夏の運動の一環として、国道228号沿いの道の駅で啓発グッズなどを配布



▲江差／「飲酒運転根絶の日・決起大会」で、自動車学校関係者が根絶道民宣言を実施



▲名寄／道の駅を訪れたドライバーらに飲酒運転の危険性や飲酒事故の悲惨さを訴え



▲稚内／温泉施設で高齢者に対して反射材を配布・貼付し、夜間事故への注意を喚起



▲留萌／国道231号沿いでのはりやプレート掲げてスピードダウンをアピール



▲帯広／幕別町の国道38号沿いでドライバーにシートベルト着用などを呼びかけ



▲北見／夏の運動初日に市民集会を開き、終了後に国道39号沿いで街頭啓発を実施



▲網走／卯原内駐在所前の国道238号沿いで地域住民とともに安全運転を呼びかけ

交通安全協会インフォメーション ～安協への加入をお待ちしております～

- ★交通安全協会は、明るいクルマ社会の実現を目指す社会奉仕の団体です。以下の各種活動を幅広く推進しています。
- 各期の交通事故防止運動の実施
- 交通安全の広報・啓発活動
- 各種交通安全教室の開催
- 優良運転者等の表彰
- ※会員証の提示で協力店での割引・優待の特典が受けられます。(詳細は、当協会ホームページ・ロードマップに掲載しています)

- あなたもご入会いただき、地域の交通安全運動にご協力ください。
- 入会申し込みは、札幌運転免許試験場、中央・厚別優良運転者免許更新センター及び各方面交通安全協会(運転免許試験場)のサービスコーナー、または各地区交通安全協会にて受け付けています。納入いただいた会費は、あなたの地域の交通安全活動を進める大きな力になっています。



※交通安全協会では、公安委員会の委託を受け、運転免許証の更新予定者に「更新連絡書」を発送していますが、「転居先不明」等の理由で返送されるものが少なくありません。住所移転の際は、運転免許試験場または警察署の窓口で、必ず運転免許証の住所変更を行ってください。